

# あまくさ



天草剣道連盟広報係 令和4年5月発行

## 令和4年度定期総会開催

令和4年5月8日（日）天草市民センターにおいて、天草剣道連盟定期総会が開催されました。会の冒頭、平田光二会長からは、コロナ禍の中、会員の皆様のご協力により天草剣道連盟主催の剣道大会（春季・秋季）が無事実施できたことへの感謝の気持ちとともに、今後もケーブルテレビによる各クラブの活動の紹介を通して、少年剣道人口を増やしていきたいとの思いを話されました。また、私たち自身も練習の場を確保しながら、剣道を通じた会員の交流を深めていこうとの話がありました。

総会においては、令和3年度行事結果、収支決算報告の後、令和4年度新役員が提案され、会員の承認を経て新体制が決定しました。その後、令和4年度行事予定、収支予算等が無事承認され、令和4年度がスタートしました。総会が終わった後、泉眞喜夫先生と金子十郎先生の役員及び指導者としてのこれまでの功績に対して、天草剣道連盟より剣道功労賞が送られました。

ここ2年間の総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、やむなく令和2年度「書面決議」、令和3年度「代表決議」の形を取って参りましたが、今年度は対面での総会を開催することができました。まだまだコロナ収束の気配は見えませんが、感染防止対策には十分配慮しながら、平田会長のリーダーシップの下、全会員が一つになって今年度も天草の剣道の発展に尽くしていきたいと思っております。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



.....

## 令和4年度天草剣道連盟審査員候補者講習会



講習会の様子



令和四年度天草剣道連盟審査員候補者講習会が五月八日に天草市武道館剣道場で行われました。天草剣道連盟平田光二会長を講師に、六段、七段の受有者十八名が参加されました。  
最初に講話があり、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法の説明と確認がありました。その中で「鏝競り合いになった瞬間の引き技は、有効打突を見逃さず一本として下さい。」このことは、近年の天草管内の試合でも選手は、お互いに積極的に分かれることを意識し、引き技を出していなかったような気がします。また、審判を行う上で、試合中、攻防や打突行動では、相手と接触し相対した瞬間と、鏝競り合いは、違うことを私たち審判員は見極めが必要になります。  
後半は、「木刀による剣道基本技稽古法」と「日本剣道形」の実技講習があり終了となりました。